

プログラム名		夜の冒険		時 間	1～2時間
ねらい		1 夜の自然に親しむことにより、未知の世界への好奇心と冒険心をかきたてる。 2 日常では体験できない活動を通して、友達との協力や友情をより深める。			
活 動 内 容		1 活動形態 → グループ（4～6名） 2 内 容 → 暗闇の中、松林に設定してあるコースを、標識に沿ってグループごとに散策する活動。			
対 象		小学生以上	活動可能人数	何人でも可	
展 開 例		1 集合 ・ 指定された時間と場所にグループ別に集合（入所時に確認） ・ 参加人員と健康状態の確認確認 ・ 安全係の打合わせと配置（コースと地図をもとに） 2 事前指導（団体の指導者・約10分） ・ 説明および諸注意（実施方法、ルール、安全、マナー等） 3 活動 ・ グループ別スタート（間隔は2～5分） ・ グループ数が多い場合は、コースのA・B（Aの逆周り）で行う。（1周約30分） 4 事後指導 ・ 人員確認および借用物の確認と返納 ※コースの分かれ道・曲がり道には蛍光塗料で塗った案内標識を設置している。 ※懐中電灯はグループに一個以上が望ましい。			
実 施 上 の 留 意 点		1 活動場所について確実に事前踏査を実施する。（活動範囲を事前に把握する） 2 必ずグループで行動を共にする。 3 借用物の紛失に注意する。 4 活動時の服装は長袖、長ズボンがよい。（安全上のため）			
引率者の役割		コース案内係（マップ内★印の分岐点に配置）			
「玄海の家」で準備できる物		指導者用コースマップ、脅かすための道具			
利用団体で準備する物		懐中電灯、雨具、救急医療品			